

9月
自殺対策
強化月間

ゆっくりでいいよ
あなたらしく生きるために
～その思い、話してみませんか～

新宿区の自殺死亡率(人口10万人当たりの自殺者数)は、全国的に高い50歳～60歳代に加えて、20歳～30歳代の若者で高い傾向にあります。警察庁の発表によると、20歳～30歳代の死因のおよそ半数が自殺によるもので、若者の自殺が深刻化しないように対応することが重要です。

区では、若年層の自殺への対策を重点的に実施しており、人間関係や就労で悩みを抱える若者を支援する団体との連携を図っています。

【問合せ】健康推進課健康企画係(第2分庁舎分館1階)☎(5273)3494・FAX(5273)3930へ。

若者支援団体の相談窓口

YouthLINK(ユースリンク)
☎(3261)4934
http://youthlink-vs.wix.com/youthlink-hp
生きづらさを抱える学生同士をつなげる学生団体です。悩みを分かち合う場である「ボイス・シェアリング」を、毎月第3土曜日に富士見区民館(千代田区富士見1―6―7)で開催しています(9月は20日に開催)。

NPO法人 ワーカーズコープ
9月5日(金)まで ☎(5155)6213・FAX(5155)6218
9月8日(月)から ☎(5332)6110・FAX(5937)2652
http://syss.roukyou.gr.jp/
個別相談やセミナーの開催などを通して、若者の就労を支援する団体です。一人一人の変化・成長の段階に合わせ、寄り添いながら支援しています。本人だけでなく、家族からの相談にも応じています。

NPO法人 キズキ
☎(6273)2953 http://kizuki.or.jp/
不登校や高校中退者、引きこもり等により学習にブランクがある若者を対象に、学習支援事業を通して「学び直し」を支援する団体です。

区勤労者・仕事支援センターの若年者就労支援室「あんだんて」の事務局としても活動しています。

NPO法人 Light Ring.(ライトリング)
☎(6868)7224・FAX(6893)3931
http://lightring.or.jp/
悩む若者に寄り添う「支え手」を支援する団体です。友人や同僚等周囲の方を対象に、傾聴力や距離感の調整方法、専門機関へのつなぎ方などを学ぶ講座を実施しています。また、「支え手」同士が悩みや経験を共有するコミュニティ「Light Ring.Time」を開催しています。

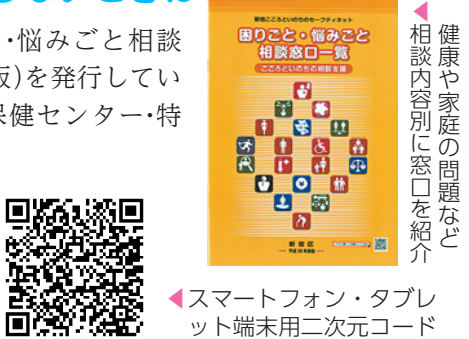
保健センターで
こころの悩み相談をお受けしています

「こころの悩み相談」として、保健師が相談をお受けしているほか、精神科医の精神保健相談(月1回程度・予約制)も実施しています。

◆牛込保健センター(弁天町50)☎(3260)6231
◆四谷保健センター(三栄町25)☎(3351)5161
◆東新宿保健センター(新宿7―26―4)☎(3200)1026
◆落合保健センター(下落合4―6―7)☎(3952)7161

相談先が分からないときは

区では「困りごと・悩みごと相談窓口一覧」(26年度版)を発行しています。健康推進課・保健センター・特別出張所等で配布しているほか、新宿区ホームページでもご案内しています。



あなたのこころ、元気ですか？
「こころの健康」の書籍を紹介

「こころの健康」に関する書籍を、区立中央図書館で展示・貸し出ししています。

【日時】9月30日(火)まで。休館日を除く午前9時～午後9時45分(日曜日・祝日は午後6時まで)

【会場・問合せ】
中央図書館(大久保3―1―1、旧戸山中学校)☎(3364)1421へ。



平成26年 第3回区議会定例会		
期日	開会時間	会議・委員会の名称
9月16日(火)	午前10時	本会議(代表質問)
9月17日(水)	午前10時	本会議(代表質問・一般質問)
9月18日(木)～ 10月1日(水) (土・日曜日、 祝日を除く)	午前10時	決算特別委員会(平成25年度 各会計決算審査)
10月3日(金)・ 6日(月)	午前10時	常任委員会(総務区民・福祉 健康・環境建設・文教子ども家庭)
10月7日(火)	午前10時	特別委員会(防災等安全対策、 自治・地方分権)
10月8日(水)	午前10時	特別委員会(議会・行財政改革)
10月10日(金)	午後2時	本会議(議案、意見書・決議等の 採決)
◎本会議・委員会は傍聴できます。手話通訳者または要約筆記者の配置もできます。本会議と決算特別委員会の様子は区議会ホームページ(http://www.city.shinjuku.lg.jp/kusei/index08.html)でご覧いただけます。日程は変更になることがあります。詳しくは、お問い合わせください。		
【問合せ】区議会事務局調査管理係(本庁舎5階) ☎(5273)3534・FAX(3209)9995へ。		
●今回の定例会で審議する主な議案 ◎予算案 平成26年度新宿区一般会計補正予算(第5号) ◎決算認定 平成25年度新宿区一般会計歳入歳出決算 ◎条例案 新宿区特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例、新宿区学童クラブ条例の一部を改正する条例 【問合せ】総務課総務係(本庁舎3階)☎(5373)3505・FAX(3209)9947へ。		

現在も荒木町にその名を残す、津の守(つかみ)坂、車力門通りの地名は、いずれも荒木町に上屋敷があった美濃国(現在の岐阜県)高須藩松平家に由来しています。

幕末に、ここで慶勝(よしかつ)、茂栄(もちはる)、容保(かたもり)、定敬(さだあき)の4人の兄弟が生まれました。彼らはそれぞれ尾張徳川家、一橋徳川家、会津松平家、桑名松平家を継ぎ、激動の幕末を生き抜いていきます。

特別展では、高須松平家と波乱に富んだ四兄弟の生涯を、貴重な資料とともに紹介します。

【日時】9月13日(土)～11月24日(休)午前9時30分～午後5時30分。入館は午後5時まで。9月22日(月)、10月14日(火)・27日(月)、11月10日(月)は休館

※期間中の土曜日は、午後1時から学芸員が展示を解説します(30分程度)。

【費用】300円(常設展とのセット券は500円。20名以上の団体は1名150円)。中学生までは無料

◆10月18日・25日、11月8日の土曜日は、同館ボランティア朗読の会「ふみのしおり」が新宿区の伝説・伝承を朗読します(午前11時～11時30分、地下1階ホワイエ)。また、同じ会場で各日午前10時から午後3時まで、特別展入場者先着100名にコーヒー等をサービスする「れきはくカフェ」をオープンします。



高須四兄弟(行基寺蔵・津港市歴史民俗資料館提供)
左から、松平定敬、松平容保、一橋茂栄、徳川慶勝



【日時】11月15日(土)午後2時～4時

講演で楽しむ幕末・高須四兄弟

●幕末をどう見るか―高須四兄弟の動向を視野に入れて―
一橋慶喜・会津松平容保・桑名松平定敬による「一会桑」の動きを解き明かした『江戸幕府崩壊』の著者が、常識にとらわれない視点で幕末を語ります。

【日時】10月18日(土)午後2時～4時
【講師】家近良樹(大阪経済大学教授)

【会場・問合せ】
新宿歴史博物館(三栄町22)☎(3359)2131・FAX(3359)5036へ。

【演目】「白虎隊」創作 高須四兄弟(仮題)―
【講師】一龍斎貞鏡、宝井一凜
【協力】NPO法人四谷伝統芸能振興会

……………(以下共通)……………
【費用】500円(特別展招待券付)
【会場申込み】往復はがきに3面記載例のほかイベント名を記入し、講演会は10月3日、講演は31日(いずれも必着)までに同館へ。はがきは1人1枚。新宿未来創造財団(レガス新宿)ホームページ(http://www.regasushinjuku.or.jp/)からも申し込みます。定員は講演会が100名、講演は60名。応募者多数の場合は抽選。

9月13日～
11月24日

新宿歴史博物館 特別展
高須四兄弟
新宿・荒木町に生まれた幕末維新

【会場・問合せ】
新宿歴史博物館(三栄町22)☎(3359)2131・FAX(3359)5036へ。